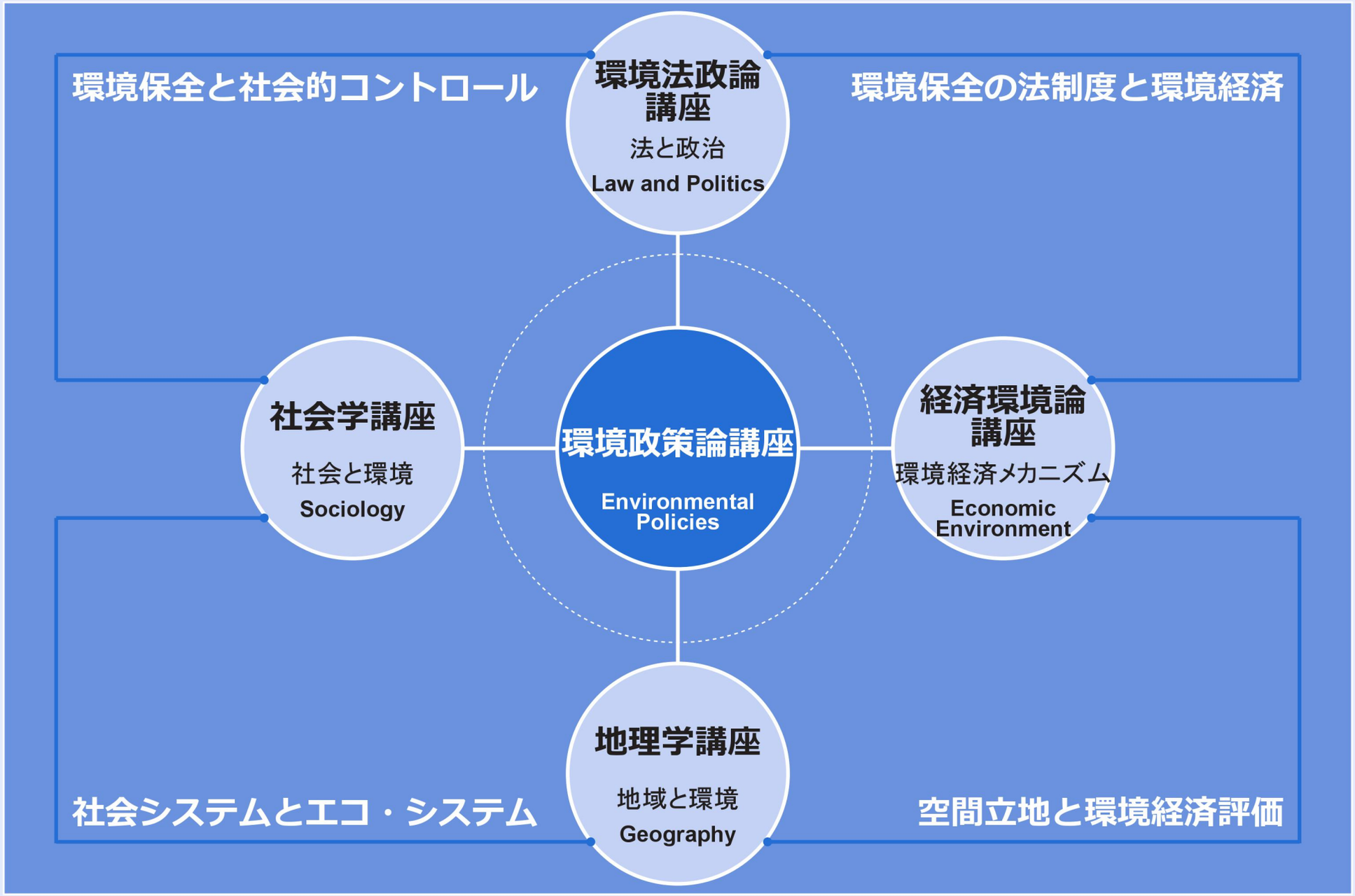
社会環境学専攻



Department of Social and Human Environment

M. TAKAHASHI

RESEARCH FIELD

- Geography
- Community study
- Disaster study

RESEARCH INTEREST

- Community development
- Food production and consumption
- Rural/agricultural planning and policy
- Post-disaster governance and disaster risk reduction

For details: www.geog.lit.nagoya-u.ac.jp/makoto/

Oil palm plantation, Aceh Barat, Indonesia

高 橋　誠

専門分野

- 地理学
- コミュニティ研究
- 災害研究

研究テーマ

- 都市と農村のコミュニティ開発
- 食料の生産と消費
- 農村・農業政策および計画
- 災害ガバナンスとリスク管理

「災害と社会」研究グループ

www.geog.lit.nagoya-u.ac.jp/makoto/sumatra.html

最近の主な編著書、分担執筆

丸山　康司　Yasushi　Maruyama

【専門分野】 環境社会学／科学技術社会論

再生可能エネルギーの社会的受容性／ 環境保全と地域再生／野生動物と地域社会／持続可能な社会と科学の不確実性

【研究内容】

・再生可能エネルギーと地域再生：地域社会に資する現代的な総合産業（農・林・魚・エネルギー・観光・教育などの一体化）社会的仕組み、技術、ビジネスモデル、意思決定、合意形成、社会的ネットワーク

・野生動物との「共存」に伴う諸問題　：　獣害問題「人間か自然か」という二項対立図式の問い直し

・環境保全と市民による地域調査（日本自然保護協会）「ふれあい調査」　：　自然の価値（人と自然のかかわりから生じる価値）地域の「豊かさ」と環境保全

・風力発電の社会的受容性についての調査研究と国際比較

【著書・論文等】

・どうすればエネルギー転換はうまくいくのか　新泉社　2022年

・どうすれば環境保全はうまくいくのか　新泉社　2017年

・なぜ環境保全はうまくいかないのか　新泉社　2015年

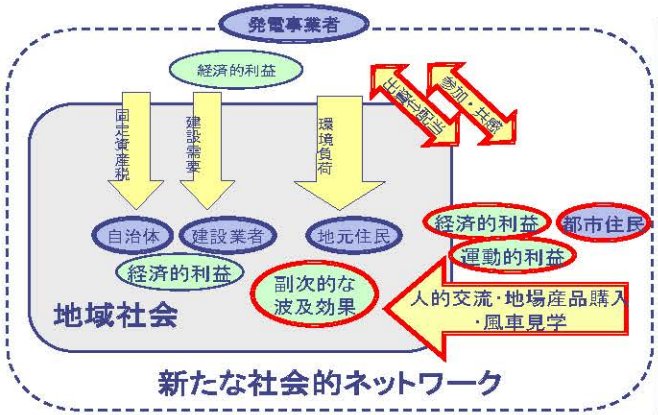
・再生可能エネルギーのリスクとガバナンス　ミネルヴァ書房　2015年（共編著）

・再生可能エネルギーの社会化　有斐閣　2014年

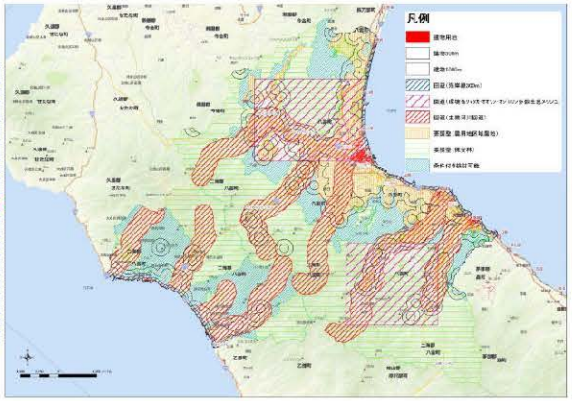
・環境の社会学　有斐閣　2009年（共編著）

・サルと人間の環境問題　昭和堂　2006年

ほか



市民出資型エネルギー事業の波及効果



風力発電のゾーニング（北海道八雲町）